

各 位

武雄・杵島地区農業指導連絡協議会
杵島農業振興センター

「稲作情報（第4号）」について（送付）

このことについて、下記のとおり「稲作情報（第4号）」を送付しますので、業務の参考にしてください。

1. 気象概況

月	半旬	平均気温			最高気温			最低気温			降水量			日照時間		
		平年 (°C)	R6 (°C)	平年差 (°C)	平年 (°C)	R6 (°C)	平年差 (°C)	平年 (°C)	R6 (°C)	平年差 (°C)	平年 (mm)	R6 (mm)	平年比 (%)	平年 (hr)	R6 (hr)	平年比 (%)
5月	1	17.6	18.6	1.0	23.8	24.1	0.3	12.0	13.3	1.3	27.2	1.5	5.5	30.9	30.9	100.0
	2	18.3	17.7	-0.6	24.5	23.1	-1.4	12.8	12.2	-0.6	29.3	9.5	32.4	30.5	27.2	89.2
	3	18.8	19.2	0.4	25.0	24.8	-0.2	13.3	13.0	-0.3	29.9	44.0	147.2	30.5	36.9	121.0
	4	19.5	20.1	0.6	25.7	27.9	2.2	14.0	12.5	-1.5	25.1	0.0	0	30.7	57.1	186.0
	5	20.2		-20.2	26.5		-26.5	14.7		-14.7	19.6		0.0	30.6		0.0
	6	20.9		-20.9	27.1		-27.1	15.6		-15.6	22.6		0.0	34.5		0.0

○5月4半旬の平均気温は平年に比べて0.6°Cほど高く推移した。また、降雨がなく、多日照となった。

2. 水稻情報田の生育状況（調査日：5月23日）

項目 品種	年 次	草 丈 cm	茎数 本/m ²	主 稈 出葉数L	葉色 SPAD	概 要
コシヒカリ	本 年 値	46.8	577	9.6	43.9	・草丈は平年に比べて高く、茎数は多い。 (1株あたり茎数36本程度) ・主稈出葉数は、やや少ない。 ・葉色はやや淡い。
	前 年 値	42.2	510	9.7	44.3	
	平 年 値	44.2	518	10.1	44.4	
	平年比(差)	106	111	-0.5	-0.5	

※ 平年値は、H26～R5年度の平均値、耕種概要は稲作情報NO1参照

（管内の生育状況）

○現在、分けつ発生盛期である。有効茎を確保し、中干しの時期となっている。
まもなく穂首分化期頃をむかえる。

3. 今後の管理（七夕コシヒカリ）

（1）水管理

○現在、中干しの時期を迎えており、中干し終了後は間断灌水を行う。
中干ししていない圃場では至急中干しを実施する。

○中干しの実施時期の目安

→総葉数の7割～8割の葉が出た時の間、8～10葉期頃を中心に行う。

ほぼ有効分けつ決定期（株当たり小さい分けつまで20本）～穂首分化期（穂の基が茎の中で出来る時）である。

また、開始時期の目安は、移植時期によって異なるが、有効茎（1株あたり20本程度の分けつ）が確保でき、株が開張しておおむね草丈が35～50cmを目途に実施する。

○中干しの期間と程度（強弱）

中干し期間は、天候や土壌の種類、漏水の程度などによってちがってくるが、おおむね5～7日とする。

圃場の硬さの目安は軽く足跡が付く程度で、小さなヒビが入るくらいとする。

つまり「歩いて足跡が付くが、抵抗なく歩ける硬さ」が理想である。

指先が縦にはいるようなヒビ（強い中干し）は、強い断根を伴い、稲にとってダメージが大きくなる。

（2）病虫害防除

○補植用の『置き苗』は、葉いもち病の発生源になるため、一刻も早く除去する。

令和6年産 作物作付期間気象図
アメダス観測値(白石)

